

2023年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科／サウンドクリエイターコース											
オリジナル作品制作 3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	下條慧			実務経験	有	職種	作編曲家				
担当教員紹介											
日本工学院専門学校サウンドクリエイターコースを卒業後、アーティストへの楽曲提供や映像音楽の制作など歌モノからインストまで多ジャンルに渡り制作を行ってきた経歴がある。											
授業概要											
卒業制作として自分の楽曲をサブスクライブとしてアップロードする。 その際、各々でアルバムのコンセプトをしっかりと考え、計画的に作業を進めていく。 総合業界研究と 2 限連続で行う。											
到達目標											
計画性とスピードをもって作業ができるようになること。 卒業後に学生一人の力で音楽を世に発信していくためのノウハウを実践をもって経験していくことで効率的に必要な能力を身につけていくこと。											
授業方法											
アルバムを作る上で必要な音楽以外の知識、考え方をまずは徹底して教える。 その上でやりたいことを言語化し、音楽作品としての形を少しづつ作り上げていく。 中間発表を挟むことで自分のやりたいことを整理しながら作業を進めてもらう。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10%	積極的な姿勢									
履修上の注意											
授業の性質上、板書が多くなるためノートを取ることを徹底する。また、得た知識を自作曲に落とし込むことを意識的に行うようにする。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	卒業制作の内容について										
第2回	サブスクライブの仕組み、サブスクライブ登録の方法について										
第3回	制作する楽曲の曲数、コンセプトの決定										
第4回	制作する楽曲の曲数、コンセプトの決定										
第5回	制作する楽曲の曲数、コンセプトの決定										

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／サウンドクリエイターコース	
オリジナル作品制作 3	
第6回	コンセプト、曲数についての発表
第7回	コンセプト、曲数についての発表
第8回	楽曲制作 1
第9回	楽曲制作 2
第10回	楽曲制作 3
第11回	楽曲制作 4
第12回	楽曲制作 5
第13回	楽曲制作 6
第14回	中間発表 1
第15回	中間発表 2